

# 瀬戸内マンドリンセミナー 2027

本セミナーは、20数年前に香川県を拠点として第1回、第2回を実施したのち休止しておりましたが、2年前に高松市に於きまして第3回を開催したところ多くの方々がご参加くださりましたので、この度、第4回を開催することにいたしました。今回のセミナーの講師も、ヨーロッパで音楽を学び、現在、日本はもとより世界に向けても活躍しているマンドリニストたちです。セミナーは個人レッスンを中心に合奏レッスン、講師によるコンサート、マンドリン音楽や楽器等についてのレクチャー、体に負担がかからない演奏法などの体験レッスンなども盛り込む多彩な内容となっております。マンドリンを愛する皆様、ぜひこの機会に個性あふれる講師によるセミナーに参加してみませんか。

日程：2027年4月9日（金）～11日（日） 2泊3日

場所：サンポートホール高松 ホール棟7階 第3リハーサル室他

〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号

対象楽器：マンドリン系楽器（マンドリン、マンドラ、マンドチェロ等）

講師：石村隆行、児嶋絢子、佐古季暢子、宮武省吾

参加形態：個人

参加費：受講生¥35,000 聴講生¥22,000 合奏レッスン生¥12,000

（共に申込金¥10,000を2月上旬にお支払いいただきます。）

※交通費、宿泊費、食費、懇親会費は含まない。

募集人数：受講生はマンドリン系楽器20名程度

聴講生は10名程度 合奏レッスン生は10名程度

申込期間：2026年10月1日（木）～2027年1月31日（日）

※定員になり次第、締め切ります。

取消料：3月11日～10% 3月25日～20%

4月1日～50% 4月8日～全額

申込先：メディタラーネクラブ 宮武

TEL：090-3780-7274

E-mail：[med.shogo@ezweb.ne.jp](mailto:med.shogo@ezweb.ne.jp)

主催：メディタラーネクラブ（代表 宮武省吾）

協賛：フレット楽器ヤマサキ

後援：（一社）日本マンドリン連盟中四国支部

奏でる！マンドリン



◎**受講生**は、2人の講師から個人レッスンを1回ずつ受けることができます。また、全ての行事への参加及び他受講生のレッスンを聴講することができます。（懇親会費用は別途集金します。）

◎**聴講生**は、受講生のレッスン（個別・合奏）を聴講することができます。また、個別レッスンや合奏レッスンの受講を除く全ての行事に参加することができます。（懇親会費用は別途集金します。）なお、合奏レッスンについては1レッスンにつき2,000円を追加でお支払いいただくと、演奏に参加することができます。

◎**合奏レッスン生**は、日曜日のレクチャーV、合奏レッスンに参加することができます。（講師コンサートは別料金。）

◎**受講生コンサート**は、参加を希望する受講生及び講師が推薦する受講生に演奏していただきます。

## セミナースケジュール（予定）※内容は予告なく変更することがあります。

### 4/9（金）

13:00 集合  
14:00 個別レッスン  
17:30 夕食  
18:30 レクチャーⅠ  
19:30 レクチャーⅡ  
20:30 自由練習

### 4/10（土）

9:00 個別レッスン  
11:30 昼食  
12:30 個別レッスン  
16:10 受講生コンサート  
18:00 レクチャーⅢ  
19:00 レクチャーⅣ  
20:30 懇親会（希望者）

### 4/11（日）

9:00 レクチャーV  
9:40 合奏レッスン 石村先生  
10:40 合奏レッスン 宮武先生  
11:30 昼食  
13:00 講師コンサート  
14:30 終了式

※個別レッスンはすべて公開レッスンになります。

※申し込みを希望される方は、宮武まで電話、E-mail、LINE、次のQRコード等でご連絡ください。**申込書をメール、LINE、郵送等のご希望に応じて送付させていただきます。**

<申し込み用  
QRコード>



※当セミナーについてのお問い合わせは、宮武まで電話等でご連絡ください。

# 瀬戸内マンドリンセミナー 2027



## <講師紹介>

石村隆行



Takayuki Ishimura(マンドリン奏者)

中野二郎、川口雅行、松本譲、U.オルランディの各氏に師事。

1984年日本マンドリン連盟主催第9回独奏コンクールにおいて第1位を獲得して記念リサイタルを開く。1986年イタリアのチェザーレ・ポリニ音楽院に留学、1993年アラッショ市主催の国際器楽コンクールで第1位を獲得、同年音楽院を首席で卒業しディプロマを得て帰国。1994年東京と大阪でデビューリサイタルを開き、同年12月ESTUDIANTINA PHILODOLINO di KYOTOを組織。現在、演奏、指揮のほか編曲、研究等幅広い活動を行っている。同志社大学マンドリンクラブ及び甲南大学マンドリンギタークラブ、奈良女子大学ギターマンドリンクラブ技術顧問、大阪成蹊女子高等学校ギターマンドリン部、兵庫県立姫路西高等学校ギターマンドリン部の指導に携わるなど、指導・教育にも力を注いでいる。2008年に名古屋音楽大学マンドリン科客員教授、2021年に洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース(マンドリン専攻)客員教授に就任。

児嶋絢子



Ayako Kojima(マンドリン、18世紀マンドリン奏者)

フェリス女学院大学卒業。2014年ドイツ国立ハンブルク音楽演劇大学マンドリン科卒業。同時にディプロマを取得。(Diplommusikerziehung)2017年より洗足学園音楽大学講師(マンドリン専攻)2011年全国マンドリン独奏コンクール優勝(朔太郎音楽祭)2012年ラファエレ・カラーチェマンドリン独奏コンクール3位入賞(イタリア)2010年から2012年までベルリン州立音楽学校にてマンドリン科講師を歴任。近年はドイツ・オットウアイラー・サマーコース、清里マンドリンセミナー、浜松マンドリンセミナーなどに講師として招集されている他、アルテ国際マンドリンコンクール、合奏コンクールの審査員を務めるなど活動の場を広げている。2013年ギターの槐智明と「Duo Alster」を結成。各地で演奏活動を行なっている。これまでに計5枚のCDをリリースしている。児嶋マンドリン研究所主宰。Steffen Trekel、越智敬、片岡道子、宮田蝶子、梶川千明の各氏に師事。

佐古季暢子



Kyoko Sako(マンドリン奏者)

広島生まれ。広島女学院中学校入学と同時に松重正清氏の指導の下、マンドリンクラブにてマンドラ・テノールを始める。エリザベト音楽大学マンドリン専攻第1期生として卒業。同大学院修了後、渡独。ケルン音楽舞踊大学ヴッパータール校修士課程マンドリン・ソロ科修了。2011年度中村音楽奨学生。マンドリンの表現力と奏法の新たな可能性の探究に注力しており、特に現代音楽の委嘱初演や再演に努めている。また後進の指導にもあたっており、ドイツのヒルデン市立音楽学校のマンドリン科講師を勤めた後、エリザベト音楽大学マンドリン科講師を勤めている。広島女学院中学高等学校マンドリン部、広島修道大学マンドリン部コーチ。現代音楽アンサンブル rosetta、アンサンブル・アッカメンバー。La Banda de gran Rio 主宰。ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ講師。日本マンドリン連盟中四国支部支部長。これまで川口雅行、C.リヒテンベルク、A.ヒンシェ、J.M.delカンポ、S.リスコの各氏に師事。

宮武省吾



Shogo Miyatake(マンドリン奏者)

高松一校時代にマンドリンを始め1980年に川口雅行氏に師事。1983年渡欧。ドイツ、ケルン音楽大学ヴッパータール校にてマーガ・ヴィルデン・ヒュスゲン女史に師事する。在学中からコンサート活動を始め、マンドリンソリストとしてだけでなく、室内楽、指揮、合唱他、オペラ客演、新曲初演等、内外で幅広い活動を行う。1989年からはヴッパータール市のオペラハウスで、その後ハーゲン市のオペラハウスの専属マンドリニストとして演奏活動を行う。1992年帰国。高松を中心に神戸、大阪、東京などで演奏のかたわら、ヨーロッパの新曲紹介に努める。現在、瀬戸内フェスティヴァルマンドリンオーケストラの他に、マンドリンアンサンブルソナチネ、プリモマンドリンアンサンブル、アンサンブルブレイズ、美馬マンドリンクラブ、玉野ギターマンドリンクラブを指導。2014年よりアコースティックバンド「e-田橋クレイジーズ」に参加。